



平成21年1月30日

各位

会社名 **コカ・コーラウエスト株式会社**

代表取締役  
社長兼CEO 末吉紀雄

(コード番号 2579 東証第一部、大証第一部、福証)

問合せ先 執行役員 山田清貴  
財務部長

(Tel. (092)641-9199)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

平成20年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	401,000	12,200	13,500	1,000	9円68銭
今回修正予想 (B)	395,556	10,521	11,048	129	1円25銭
増減額 (B - A)	△5,443	△1,678	△2,451	△870	—
増減率 (%)	△1.4	△13.8	△18.2	△87.0	—
(ご参考)前期実績 (平成19年12月期)	409,521	16,056	17,493	9,375	88円29銭

平成20年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	226,000	11,800	12,400	6,800	65円84銭
今回修正予想 (B)	227,077	11,403	12,147	5,926	57円39銭
増減額 (B - A)	1,077	△396	△252	△873	—
増減率 (%)	0.5	△3.4	△2.0	△12.8	—
(ご参考)前期実績 (平成19年12月期)	214,862	7,183	7,837	5,432	51円16銭

## 修正の理由

### 〔連結〕

秋以降、急速な景気後退により清涼飲料市場も非常に厳しい状況で推移いたしました。その影響を受け、売上高は前回発表予想に比べ54億円減少する見込みとなりました。このような状況下、一段のコスト削減に努めましたが、営業利益は前回発表予想に比べ16億円減少する見込みとなりました。

加えて、持分法適用会社の業績も前回発表予想時より下回ることとなったため、経常利益は前回発表予想に比べ24億円減少する見込みとなりました。

これらの結果、当期純利益は前回発表予想に比べ8億円減少する見込みとなりました。

### 〔個別〕

平成21年1月1日付にて100%子会社3社（コカ・コーラウエストジャパン株式会社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社および三笠コカ・コーラボトリング株式会社）を吸収合併するにあたり、合併時に生じる損失相当額につき、平成20年12月期に投資損失引当金繰入額を計上することとしておりました。当該子会社3社の業績が、前回発表予想時より下回る見込みとなりました。これを主要因として、当期純利益は前回発表予想に比べ8億円減少する見込みとなりました。

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは異なる可能性があります。

以 上